

広報よこすか

YOKOSUKA 2022 6

あめがあがって
にじがかかって
さかせよう
いろいろなみらい

特集 ともに育む子どもの未来

—「家族」—

花が集まって咲いているように見えることから「家族」という花言葉があるアジサイ。

なかには子どもの顔以上に大きくなるものもあり、種類や色によって異なる表情を見せるアジサイは6月の梅雨の時期に目を楽しませてくれます。

さまざまな個性や表情をみせるのは子どもと同じ。

子どもの笑顔や泣き顔に一喜一憂することもあれば、日々の成長に感動することもあるでしょう。

子育て世代の支援に向けて

小学生の子をもつ保護者を対象に理想的な子どもの人数を調査した市のアンケートによると、42%の人が「3人が理想」と回答。しかし、実際に3人の子どもを持つ人は24%でした。実際の人数が少ない理由として最も多い回答は、経済的な負担です。

また、子育て支援に対する要望では、子どもの一時的な預け先や遊び場・居場所に関するニーズが寄せられています。

市では、子育て世代を支えるためにさまざまな取り組みを進めています。

県内初の取り組み
認可保育施設 第3子の保育料を無償化
子育て支援課 ☎822-9728

ことし4月から、市では独自に、一定以上の所得がある多子世帯の負担を軽減するために、子どもにかかる保育料について、年齢に関わらず2人目を半額、3人目以降を無償とする支援を実現。予算に1億652万円を計上しました。

令和元年10月から始まった幼児教育・保育の無償化によって3歳～5歳児の保育料は現在も0円ですが、0歳～2歳児までの保育料は所得に応じて金額が決まります。

これまで、一定以上の所得がある世帯の支援としては、保育期間が重なる小学生未満の子どもの数に対して、保育料を軽減してきました。しかし、子どもに年齢差があり保育期間が重ならない世帯では、年間70万円も負担が増えることがあり、市には改善を求める声が届いていました。



子どもの年齢と人数による保育料の軽減

人数	年齢	昨年度まで	今年度から
		0歳から5歳までの子どもの人数によって保育料を軽減	子どもの年齢に関わらず2人目を半額 3人目以降を無料
1人目	小学生以上	 (数えない)	
2人目	2歳	 満額	 半額
3人目	0歳	 半額	 無料

1人目が、小学生以上で保育料がかからないとしても、子育てにかかる費用が無くなるわけではありません。1人目・2人目が成長し、手がかからなくなってから3人目を希望することもあるでしょう。

多くの人が理想を叶え、安心して子育てができるよう、市では、さまざまな施策を実施していきます。

ともに育む子どもの未来

互いの学びと交流
安全・安心な子どもの居場所
子育て支援課 ☎822-8061

少子化や核家族化により、地域では子ども同士が交流する場や、さまざまな大人とコミュニケーションを取る機会が少なくなっています。人との関わりや体験は、児童にとって貴重な学びとなりますが、そのためには子どもの安全な居場所が重要です。

現在、市内には児童の放課後の居場所として、共働き世帯など保護者が日中不在の児童が利用できる「放課後児童クラブ」と、全児童が利用できる「放課後子ども教室」があり、年齢が異なる友達や大人との交流につながっています。

知ってる？ 「名前が似ている」その違い

放課後児童クラブ

保護者が日中、仕事などで不在の児童を対象に、放課後や長期休みなどに利用できる遊びや生活の場

実施日時

平日は、放課後～19時ごろ
土曜日・長期休みは8時～19時ごろ
※各クラブによって異なります

利用料

有料(おやつあり)

設置数

市内78カ所

TOPIC

ICTを活用した「Nキッズアカデミー」が開設

放課後子ども教室

開設している小学校に通う児童を対象に、放課後の時間を利用して学習や多様な体験・交流活動を行える場

実施日時

給食のある平日のみ
原則、放課後～16時・16時30分
※開設校によって一部異なります

利用料

無料(おやつなし)

設置数

市内5校

TOPIC

今後、市立小学校すべてに展開を予定



みんなで子育て つながることで生まれる安心

子どもの個性も子育ての環境も十人十色。家族だけががんばる子育てではなく、
まち全体で子どもの健やかな成長を見守り、応援するために、市ではさまざまなことに取り組んでいます。
今月号の特集では、産後から小中学校までつながる子育て支援を、いくつかご紹介します。

いざという時の安心

病児・病後児保育センター

病気中や病後の回復期の子どもを一時的に預けられる病児・病後児保育センター。ことし4月に、
うわまち病院内に加え、新たにすくすくかん内に開設しました。新型コロナウイルス感染症対策
もあり、37度以上の熱があると受け入れできない保育園も多くあります。仕事の都合や、冠婚葬
祭などやむを得ない事情に備えて、まずは登録からしてみませんか？

利用者の声

自分も体調不良となり病院に
行きたい時に、子どもを預け
ることができて助かりました

共働きですが、下の子は熱が
出やすく、いざという時に備
えて事前に登録しました



予約方法

予約システムか電話
(予約システムの利用には、利用登録が必要)

うわまち病院病児・病後児保育センター
☎822-9981
中央こども園病児・病後児保育センター
☎824-6282



産後ケア事業所が 新たに逸見に



産後4カ月までのお母さんとお子さんが、自宅や市
内の助産院などで専門的なケアを受けることができま
す。母体のケアや、授乳や沐浴、お子さんの健康相
談など不安の解消のために助産師がサポートします。
6月7日には、市内4カ所目となる事業所「産後ケ
アハウス燈^{あかり}」が開所。利用料金など詳細は市HPへ。



「愛らんど追浜」を拡張

子育て支援課 ☎822-9004



子育て支援センター愛らんどは0歳～3歳ごろの親
子が利用できる施設です。「夜、寝てくれない」、「遊
び足りないのかも」と育児には悩みがつきものですが、
同年代の子をもつ保護者が集えば、共感が生まれ、
心が楽になることもあるはずです。
来年1月に、役所屋追浜店の跡地を利用してスペ
ースを拡張する予定の愛らんど追浜など、お近くの愛
らんどをご利用ください。



育児相談の他、季節のイベントなども行っています。

目指せ、子育て支援の充実

子育て支援課 ☎822-9002

よこすか
MOVIE



子育て支援に関するニーズは、保護者の仕事の有
無に関係なくさまざまです。
ことし4月には、公立保育園を統合した中央こども
園と、病児・病後児保育センターや愛らんどよこす
かなど多様な支援機能をもつ子育て拠点施設「すく
すくかん」が開設。
今後、他の地域でも、その地域にあったサービス
を検討しながら整備を進めていきます。



次世代型ICT施設「スカピア」

横須賀市、NTT 東日本、NTTe-Sports の3者連携協定によって開設した次
世代型 ICT 施設「スカピア」。スマートフォンの普及などICT(情報通信技術)
は生活のあらゆる場面で身近に活用され、小学校ではプログラミングが必修と
なりました。

スカピア内の「Nキッズアカデミー」では、放課後児童ク
ラブに加え、最新のプログラミングやeスポーツ、ピアノや
アートといった多彩な習い事を提供。Nキッズアカデミーと
は別に、今後さらに、子どもから大人まで楽しくICTやDX
を学べる「カレッジ・コミュニティ」も開催予定です。



スカピア



放課後児童クラブの値下げを後押し

保護者の経済的負担の軽減を図るため、市ではことしから放課後児童クラブへ
の運営費や人件費の助成を増やし、利用料の値下げを目指します。

広がる放課後子ども教室

教室にきた児童は、スタッフの見守りの中さまざまな過ごし方をします。宿題
をしたり自由に遊んだり、時にはさつまいも掘りなどの体験活動も行います。

現在、実施校は市立小学校46校のう
ち5校。全ての小学校で児童の居場所
を確保するために調整を進めています。



みんなで作った あじさい



食べることは学ぶこと

2021年9月29日、中学校完全給食をスタートしました。
小学校から中学校まで9年間の学校給食を通して学校における食育を進めています。



学校食育課 ☎850-1273

給食は学びの場 9年間で1,600回以上

給食の時間は、大切な学習の時間です。給食を通して学ぶ食育は、全ての教育活動を支える土台だと考えています。例えば、配膳を協力して行うことは社会性を育み、食事の前に手を洗うなどの習慣は衛生面に配慮する意識につながります。

9年間で子どもたちが食べる給食は1,600回以上にもなり、どのようなものをどのくらい食べたらいいか、実際に「見て、食べて」学びます。

献立をひとつの教材と捉えることで、栄養バランスだけでなく、地場産や季節ごとの旬の味、豆

や乾物などの伝統的な食材、日本や世界各国の食文化などにも触れられるように献立を考えています。

また、汁物のだしはかつお節や昆布を使用し、塩分控えめでもおいしく食べられるよう工夫しています。

毎日の給食時間の積み重ねが、子どもたちの生涯の健康と心豊かな生活につながることを願って、日々の給食を作っています。



学校給食センターの栄養教諭 上村仁美さん(左)、木村生子さん(中)、加藤勝大さん(右)にお話を聞きました。

徹底した衛生管理で安全・安心なおいしい給食を 学校給食センターを紹介

学校給食センターは、場内の各室を区分けし、食材の搬入から調理、配送まで、食材や人の動きを一方通行で進めるなど、衛生管理を徹底しています。洗米から炊飯まで全ての工程をこなす大型連続炊飯機や、約1,000人分の調理ができる釜などを設置し、1日あたり10,000食の給食を作ることができます。

ここで調理した給食は、保温・保冷機能を持つ二重食缶に入れ、「温かいものは温かく、冷たいものは冷たいまま」、市立中学校全23校に届けています。

また、アレルギー対応食調理室を備え、乳・卵アレルギーに対応した除去食も提供しています。



明日、誰かに話したくなる。「献立のおはなし」

ベ이스ターズ青星寮カレー

横浜DeNAベースターズの若手選手寮「青星寮」で選手が実際に食べている「青星寮カレー」を学校給食用にアレンジした献立で、いよいよ中学校でも提供開始。6月の提供日には、選手たちから子どもたちへ向けた「食に関するメッセージ」を動画でお届けします。



©YDB



小学校では2019年から提供されており、すでに大人気メニューの仲間入り！

実は横須賀の名物!? ソフトフランス

かつて造船の技術を横須賀へ教えたフランス人たちは、西洋の料理も伝えていたことを知っていますか？硬くてしっかりと焼かれたフランスパンを、日本人にも食べやすいようにやわらかな口当たりにしたものが「ソフトフランス」です。今では給食の定番としても親しまれています。



ソフトフランスなど横須賀の中の素晴らしいフランスについてはこちら

人気献立 / 給食レシピの紹介

揚げじゃがいものそぼろ煮

長い間愛されている人気メニューです。中学校でも提供しています。



レシピはこちら





information

- 市役所への郵便は「〒238-8550 ○○課」で届きます
- 費用の記載がないものは「無料」
- 申込方法の記載がないものは「申込不要(入場自由)」



必要項目
郵便番号・住所・
氏名とフリガナ・年齢・
電話番号・記事のタイトル

市立病院職員の募集

市民病院 ☎856-3136

職種 看護師

対象 資格取得者が取得予定者

うわまち病院 ☎823-2630

職種 ①看護師②薬剤師③保育士④看護助手

対象 ①～③資格取得者が取得予定者

定員 いずれも若干名

締切 いずれも随時

申込 いずれも☎で各病院総務課へ。

市立病院課 ☎822-4346

大津観光写真コンクール作品の募集

テーマ 大津地域の風景、食べ物、歴史、人々など

申込 6月1日(水)～10月21日(金)に応募写真を郵送か直接、大津観光協会(〒239-0808 大津町3の34の40 大津行政センター内)へ。

▶応募規格など詳細は同協会HPへ。

大津行政センター ☎836-3531

広告景観推進協力員の募集

道路上などの違反広告物の除却や事業者への啓発活動などを月1回実施します。

対象 市内在住・在勤・在学の人

申込 必要項目を☎、FAX(826-0420)、Eメール(keikan-ci@city.yokosuka.kanagawa.jp)か直接、市役所分館3階まちなみ景観課へ。

▶6月16日(木)14時～15時、市役所4階405会議室で講習会を開催し、受講後に登録します。

まちなみ景観課 ☎822-8127

会計年度任用職員の募集(障害者ワークステーション)

採用日 9月1日

対象 知的障害か精神障害のある人

締切 6月30日(木)(消印有効)

▶詳細は市役所案内所・5階総務課、行政センター、役所屋で配布する受験案内か市HPへ。

総務部総務課 ☎822-9878

課税(所得)・非課税証明書

本年度の証明書は6月1日から市役所1階窓口サービス課、行政センター、役所屋で発行できます。

▶未申告の人や、ことし1月1日現在で市内に住所のない人には発行できません。

市民税課 ☎822-8192

介護保険料額決定通知書・納付書の発送日

6月15日(水)です。

▶保険料は令和3年中の課税年金収入額と合計所得、世帯の課税状況などにより決定します。

介護保険課 ☎822-8293

国民健康保険と後期高齢者医療制度の基準収入額適用申請

ことしから市で収入金額が確認できる人は、基準収入額適用申請が不要となりました。

対象 自己負担割合が3割と判定された70歳以上の人のうち、収入金額が世帯に被保険者1人で383万円、2人以上で520万円未満の人

適用後の自己負担割合 1割(国民健康保険は2割)

▶収入金額が確認できない人は、6月中旬に基準収入額適用申請書を送付します。

健康保険課

☎822-8232(国民健康保険)

☎822-8272(後期高齢者医療制度)

市・県民税(第1期)の納期限

6月30日(木)です。納付には便利な口座振替をご利用ください。

納税課 ☎822-8204

横須賀プログラミング夢アカデミー4期生選考体験会

日時 6月25日(土)10時～17時

場所 産業交流プラザ

対象 ことし4月1日時点で12歳～18歳の市内在住の人

締切 6月15日(水)(必着)

申込 必要項目をEメール(yumeaka@

itnav.jp)で(株)イトナブへ。

▶応募多数の場合、お断りすることがあります。

▶受講にはノートパソコンが必要です。詳細は(株)イトナブHPへ。

(株)イトナブ ☎0225-90-4282

発達に遅れがある幼児の歯科検診

日時 毎月第3木曜日(8月を除く。7月は第4木曜日) 14時～16時

場所 横須賀口腔衛生センター(ウェルシティ市民プラザ2階)

対象 市内在住で発達に遅れがあるか障害のある未就学児

申込 ☎で横須賀市歯科医師会(☎823-0062)へ。

障害福祉課 ☎822-9839

修学支援金の申請受付

対象 市内在住で市民税・県民税の世帯の所得割額の合計が1円以上85,500円未満の世帯の高校生(生活保護受給世帯、住民税所得割非課税世帯などは除く)

支給額 8万円 支給時期 10月頃

申込 7月1日(金)～8月31日(水)に市役所6階支援教育課へ。

▶申請方法・書類など詳細は市教育委員会HPへ。

支援教育課 ☎822-8480

健診センターのネット予約開始

対象 市内在住の人

申込期間 6月13日(月)～20日(月)

受診期間 8月1日(月)～9月30日(金)

▶詳細は市HPへ。

▶電話予約(☎822-4351)も継続中。

健康管理支援課

☎822-4527



HP「けんしん予約」

公園水泳プールの利用開始

馬堀海岸公園

日時 7月1日(金)～19日(火)12時30分～18時(土・日曜日、祝日は9時から営業)、7月20日(水)～9月10日

(土)9時～18時(9月1日以降は土・日曜日のみ営業)

費用 3時間まで470円(小・中学生は190円)、以降30分ごとに80円(小・中学生は30円)加算

駐車場 30分まで100円、以降30分ごとに100円加算(最大800円)

湘南鷹取5丁目第2公園、根岸公園、浦賀7丁目公園、久里浜公園、長沢村岡公園、富浦公園

日時 7月4日(月)～9月7日(水)9時～17時

費用 180円(小・中学生は60円)

▶詳細は馬堀海岸公園水泳プール(☎843-2981)か公園管理課へ。

公園管理課 ☎822-9561

マイナンバーカード・マイナポイント出張窓口

写真撮影を含むマイナンバーカードの申請や最大2万円のマイナポイントの申し込みを、無料でサポートする出張窓口を開設しています。

期間 9月30日(金)まで

場所 モアーズシティ(若松町)で常設する他、行政センター、Nojimaモール横須賀店(平成町)、イオン久里浜店、コースカ ベイサイド ストアーズ(本町)などを巡回予定

▶各所の開設日時や必要書類などの詳細は市HPか窓口サービス課へ。

窓口サービス課 ☎822-8573

差し押さえ不動産(農地)の公売

不動産(農地)の概要

三浦市三崎町六合字往古山1323番1他、25筆(畑・田など合計地積 6510.21㎡を一括して売却)

見積価額(公売保証金)

268万円(27万円)

事前申込・入札期間

8月9日(火)～23日(火)

開札日時 8月30日(火)10時

開札場所 市役所3階301会議室

▶入札される場合は市役所2階納税課、行政センター、役所屋で配布する案内冊子を必ずご一読ください。

納税課 ☎822-8205

公文書公開制度などの運用状況

令和3年度の公文書公開制度と個人情報保護制度の運用状況
(令和4年3月31日現在)

公文書公開制度の運用状況

利用状況	請求者数	情報公開審査会		
		諮問件数	審査中	答申件数
公文書公開の決定に対する審査請求の処理状況	127人	2件	1件	3件

個人情報保護制度の運用状況

個人情報を取り扱う事務の状況	個人情報を収集する事務				1,214件
	個人情報ファイルなど				3,514件
	個人情報を取り扱う事務委託				272件
利用状況	保有個人情報の開示請求				46件
	保有個人情報の訂正請求・利用停止請求				3件
	試験などの結果の簡易開示				9件
個人情報保護運営審議会への諮問状況	本人外収集	目的外利用	外部提供	オンライン結合	重要事項
	1件	0件	0件	1件	0件

▶保有個人情報の開示などの決定に対する審査請求はありませんでした。

市政情報コーナー ☎822-8186

風しんの無料抗体検査・予防接種

対象 市内在住で昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ男性
持ち物 住所が確認できるもの(健康保険証・運転免許証など)、クーポン券
申込 ☎で登録医療機関へ。
▶予防接種は抗体検査で抗体価の低かった人のみが受けられます。
▶詳細は保健所企画課か市HPへ。
保健所企画課 ☎822-4339

CKD(慢性腎臓病)病診連携システム

本市国保では、特定健診結果からCKDが疑われる人に専門医療機関を紹介しています。
▶初期に自覚症状がなく、進行すると人工透析に至るCKDは、早期発見・早期治療が大切です。
健康管理支援課 ☎822-8227

保健所の相談

横須賀断酒新生会による酒害相談

日時 6月14日(火)・21日(火)・24日(金)18時30分～19時
ひきこもり本人の会 ひだまりん
日時 6月15日(水)9時30分～10時30分
対象 21歳以上のひきこもりの人
精神障害者家族語らいの会
日時 7月4日(月)14時～15時
申込 いずれも☎で保健所保健予防課へ。
保健所保健予防課 ☎822-4336

不登校をともに考える会(ハートフルフォーラム)

日時 6月25日(土)13時～16時
場所 総合福祉会館
内容 登校支援機関の紹介、シンポジウム、座談会
対象 小・中学生、保護者、教職員、相談員他
支援教育課 ☎822-8513

専門家による無料相談

①税理士会による相続税相談

日時 6月22日(水)13時～16時(1人30分)

②行政書士会による終活などの相談

日時 7月6日～27日のうち水曜日13時・14時・15時

③司法書士による法律相談会

日時 7月13日(水)13時30分～15時30分(1人30分)

場所 ①②市役所1階市民相談室③久里浜行政センター

対象 市内在住・在勤の人

定員 先着①6人②各3人③20人

申込 ①6月13日(月)10時以降に☎で東京地方税理士会横須賀支部(☎824-4193)へ。②③6月13日(月)9時以降に☎で市民相談室へ。
市民相談室 ☎822-8114

空き家所有者・管理者向け相談

日時 7月8日(金)14時～16時
場所 市役所5階正庁
対象 市内にある空き家の所有者が管理者
締切 6月22日(水)
申込 ☎でまちなみ景觀課へ。
▶申込多数の場合、お断りすることがあります。
まちなみ景觀課 ☎822-8077

認知症介護者の集い

日時 7月12日(火)13時30分～15時
場所 総合福祉会館
対象 認知症の人を介護している家族
申込 ☎で地域福祉課へ。
▶同伴する認知症の人のお世話を希望する人は7月5日(火)までに☎で同課へ。
地域福祉課 ☎822-9613

視力低下でお困りの人の相談会

日時 6月29日(水)
場所 点字図書館
内容 視覚障害者支援施設の職員などによる日常生活相談・白杖歩行体験など
締切 6月27日(月)
申込 氏名と連絡先(電話番号・FAX番号)、希望する時間を☎、FAXかEメール(we-hw@city.yokosuka.kanagawa.jp)で点字図書館へ。
▶開始時間は予約状況によって調整します。
点字図書館 ☎ FAX822-6712

弁護士による養育費相談

日時 7月17日(日)・20日(水)9時～15時
場所 はぐくみかん1階こども給付課
対象 市内在住のひとり親になる予定の人かひとり親
定員 各先着5人
申込 6月11日(土)以降に☎でこども給付課へ。
こども給付課 ☎822-0133

審議会の傍聴

横須賀市個人情報保護運営審議会(第107回)

日時 6月20日(月)10時～12時
場所 市役所3階301会議室
担当 市政情報コーナー ☎822-8186
市民協働審議会(第1回)

日時 6月20日(月)14時～16時

場所 市役所3階302会議室

担当 市民生活課 ☎822-9699

介護保険運営協議会(第1回)

日時 6月23日(木)14時～16時

場所 消防局庁舎4階災害対策本部室

担当 介護保険課 ☎822-8308

男女共同参画及び多様な性の尊重に関する審議会(第1回)

日時 6月27日(月)14時～16時

場所 市役所5階正庁

担当 人権・ダイバーシティ推進課

☎822-8228

横須賀市健康増進計画・食育推進計画専門部会

日時 6月30日(木)9時30分～11時30分

場所 ウェルシティ市民プラザ5階第2学習室

担当 健康増進課 ☎822-4537

社会福祉審議会全体会(第45回)

日時 7月7日(木)13時30分～13時50分

場所 消防局庁舎4階災害対策本部室

担当 福祉総務課 ☎822-8267

社会福祉審議会高齢福祉専門分科会(第15回)

日時 7月7日(木)14時～15時

場所 消防局庁舎4階災害対策本部室

担当 介護保険課 ☎822-8308

社会福祉審議会障害福祉専門分科会(第45回)

日時 7月7日(木)14時～15時

場所 市役所3階302会議室

担当 障害福祉課 ☎822-9398

社会福祉審議会福祉専門分科会(第15回)

日時 7月7日(木)15時～16時

場所 消防局庁舎4階災害対策本部室

担当 福祉総務課 ☎822-8245

申込 いずれも10分前までに会場へ。
▶議題・定員など詳細は各担当へ。

委員募集

国民健康保険運営協議会委員

任期 9月14日から3年間

対象 本市国保の被保険者で、月～金曜日に開催する年4回程度の会議に出席できる18歳以上(本市附属機関などの委員を除く)

定員 選考2人(面接あり)

締切 7月21日(木)

申込 必要項目と職業、応募動機(400字程度)を郵送か直接、担当へ。

担当 健康保険課(市役所1階)

☎822-8231

▶委員選任後は氏名を公表します。応募書類は返却しません。

6月はクリーンよこすか推進月間

クリーンよこすか市民の会が、「私たちのまちは私たちの手によって」を合言葉に、ポイ捨て防止やまちの美化を呼びかけます。ごみの持ち帰りなど、ご協力をお願いします。

環境政策課 ☎822-8230

感染の不安がある・濃厚接触者など

帰国者・接触者相談センター
(新型コロナウイルス感染症)
(受診相談センター)

☎ **822-4308**
FAX **822-4874**
8時30分～20時
(土・日曜日、祝・休日9時～17時)

伝言板 問合せは直接、各連絡先([連])へ

元気ハツラツフェスタ
6月11日(土)・12日(日)
10時～17時、市役所前公園
[連] 佐藤 ☎080-4676-2241

YS彩友会 水彩画展
6月19日(日)～7月3日(日)
9時～18時(初回は12時～、最終は15時まで)、長浦コミセン
[連] 山田 ☎865-9487

**8月号掲載記事の申込
(8月11日～9月10日の催し)**

6月15日(水)までに記事(タイトル15文字程度、本文60文字程度)と連絡先をはがき、FAX(822-4711)かEメール(dengonban@city.yokosuka.kanagawa.jp)で広報課へ。

掲載基準
市民や市民のグループが不特定多数の人を対象に市内で開催する無料の催し。政治・宗教・営利・会員募集目的でないもの。
▶申込多数の場合、抽選となります。

ウクライナへの人道支援について

ロシアのウクライナ侵攻に対する人道支援のため、日本赤十字社が行う救済金の募金箱を設置しています。

期間 9月30日(金)まで
場所 市役所案内所、行政センター、役所屋



市HP

5月13日時点で、707,472円の募金が集まりました。

▶その他、ウクライナ避難民の受け入れとして一時金や住居支援などを実施します。

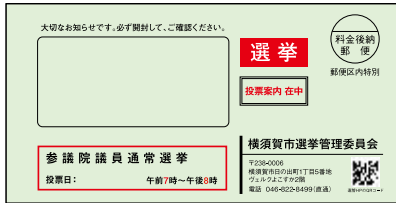
地域コミュニティ支援課(救済金の募金) ☎822-8220
企画調整課(その他の支援策) ☎822-8309

投票案内の送付方法が変わります

これまで本市では、有権者1人に対して1通のハガキを送付していましたが、ことし7月に予定されている参議院議員通常選挙から、同じ世帯の有権者最大6人分の投票案内をまとめて1つの封筒で送付します。

▶投票の際には、ご自身の氏名が記載された投票案内をお持ちください。

▶7人目以降の人と転出された人は別封筒で届きます。



選挙管理課 ☎822-8499

information

講座・催し

☒ 市役所への郵便は「〒238-8550 〇〇課」で届きます

☒ 費用の記載がないものは「無料」

☒ 申込方法の記載がないものは「申込不要(入場自由)」

コールセンター おかけ間違いにご注意ください

046-822-2500 FAX 046-822-2539

ネット申込

https://www.yokosuka-yksk.jp

LGBTQオンラインイベント

オンライン

日時 6月18日(土)21時～22時

内容 座談会形式によるトークイベント

対象 同性を好きな人、性別に違和感がある人や、その家族、支援者など

▶ 申込方法など詳細はHP「SHIPにじいるキャビン」へ。

保健所保健予防課 ☎822-4336

カレー作りから学ぶあれこれ

日時 7月9日(土)10時～12時

場所 安浦コミセン

対象 市内在住のひとり親の親子

定員 抽選15人

申込 6月11日(土)～25日(土)によこすかひとり親サポーターズ・ひまわりHPか☎で同団体へ。

▶その他のひとり親向け行事は市HPへ。

よこすかひとり親サポーターズ・ひまわり ☎070-6635-7365

市HP

認知症サポーター養成講座

日時 7月20日(水) 13時30分～15時30分

場所 ヴェルクよこすか

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 先着80人

申込 6月13日(月)～7月11日(月)に必要項目をネット申込か☎、FAXでコールセンターへ。

福祉総務課 ☎822-9804

よこすかシティガイドツアー

観音崎の紫陽花と浦賀水道

日時 6月23日(木)9時30分～14時(雨天中止)

場所 観音崎ボードウォークなど

定員 抽選50人

費用 500円

締切 6月16日(木)

▶その他のツアー、申込方法など詳細はよこすかシティガイド協会HPへ。

横須賀市観光協会 ☎822-8256

普通救命講習会

日時 7月9日(土)10時～12時

場所 中央消防署

定員 先着18人

申込 必要項目をHP「e-kanagawa横須賀市」か☎でコールセンターへ。

▶その他の講習会も開催しています。詳細は救急課か市HPへ。

救急課 ☎821-6507

市HP

TVでは話せない食品安全の裏話

日時 7月21日(木)13時30分～15時30分

場所 総合福祉会館

対象 市内在住の人

定員 先着30人

申込 6月13日(月)～7月13日(水)に☎で消費生活センターへ。

▶託児(先着順)希望者は7月14日(木)までに同センターへ。

消費生活センター ☎821-1312

リサイクル体験教室

端切れを使って鉛ちゃん入れ(ポーチ)

日時 6月29日(水)10時～15時

場所 アイクル

対象 市内在住の人

定員 抽選10人

締切 6月15日(水)

申込 必要項目をはがきかEメールでアイクル(〒237-0062浦郷町5の2931 Eメール aicle@city.yokosuka.kanagawa.jp)へ。

アイクル ☎866-1196

土曜科学教室

音が伝わる仕組み

日時 7月9日(土) 13時30分～16時

場所 教育研究所

対象 中学生

定員 抽選30人

費用 500円

申込 5月31日(火)～6月14日(火)に必要項目をネット申込か☎、FAXでコールセンターへ。

教育研究所 ☎836-2443

不妊治療の保険適用で 実際どうなった？

オンライン

日時 7月23日(土)14時～15時

定員 先着100組

申込 6月11日(土)～7月18日(祝)にHP「e-kanagawa横須賀市」へ。

不妊・不育専門相談センター ☎822-9818

教育フォーラム

日時 7月2日(土)9時～12時

場所 総合福祉会館

対象 市内在住・在勤・在学の18歳以上

定員 先着10人

申込 6月13日(月)～22日(水)に必要項目と託児(1歳以上の未就学児)希望の有無をネット申込か☎、FAXでコールセンターへ。

教育政策課 ☎822-9751

はじめてのにほんご レベル1

会場/オンライン

日時 7月12日～9月16日のうち火・金曜日 13時30分～15時30分(全20回)

場所 ヴェルクよこすか(5回) オンライン(15回)

定員 抽選20人 費用 1,650円

締切 6月29日(水)

▶申込方法など詳細はHP「かながわでにほんご」へ。

かながわ国際交流財団 ☎045-620-0011

HP「かながわでにほんご」

前田川リバーウォッチング

日時 7月30日(土)9時～12時

場所 前田川遊歩道

対象 市内在住の人 (小学生以下は保護者同伴)

定員 抽選18人

費用 50円

申込 6月13日(月)～7月1日(金)に必要項目をネット申込か☎、FAXでコールセンターへ。

河川・傾斜地課 ☎822-8510

子どもと人権

貧困・共生社会・ヤングケアラーについて

日時 7月5日(火)(貧困)・6日(水)(共生社会)・12日(火)(ヤングケアラー)10時～11時30分

場所 まなびかん 定員 各先着30人

申込 6月13日(月)以降に必要項目、希望日を☎、FAXかEメールで生涯学習課(FAX822-6849 Eメールse-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp)へ。手話通訳・要約筆記希望者は、各開催日の2週間前までに同課へ。

生涯学習課 ☎822-8483

創業セミナー

オンライン

日時 7月16日～8月20日のうち土曜日 13時30分～15時10分(全6回) (7月16日のみ13時30分～15時40分)

対象 市内で創業予定か創業後、間もない人

定員 先着30人

申込 6月10日(金)～7月6日(水)に横須賀市産業振興財団HPへ。

創業・新産業支援課 ☎822-8083

ゼロから始める アトツギ新規事業開発プロジェクト

日時 8月4日(木)13時～18時 9月4日(日)10時～17時

場所 産業交流プラザ

内容 若手後継者の家業を活用した新規事業開発の支援

対象 横須賀・三浦の中小企業の若手後継者

定員 抽選20人

申込 6月1日(水)～8月3日(水)12時に専用申込HPへ。

▶詳細は専用申込HPへ。

経済企画課 ☎822-9523

専用申込HP

多様な性に関する意見交換会

これからのパートナーシップ宣誓証明制度

日時 7月8日(金)18時30分～20時

場所 汐入駅周辺の公共施設(参加者にのみ連絡)

対象 同性を好きな人、性別に違和感がある人とその家族、支援者

定員 抽選5人

締切 6月27日(月)

▶申込方法など詳細は人権・ダイバーシティ推進課か市HPへ。

人権・ダイバーシティ推進課 ☎822-8219

フェリー就航1周年記念 船内見学会

横須賀・九州のお土産品販売やイベントも行います。

日時 7月18日(祝)10時～14時(最終入場13時30分)

場所 東京九州フェリー(株)横須賀ターミナル(新港町)

定員 抽選2千人(小学生以下は18歳以上の大人同伴)

締切 6月20日(月)(必着)

申込 全員の必要項目を往復はがき(4人まで)で東京九州フェリー(株)(〒238-0005新港町11の4)へ。

▶詳細は東京九州フェリー(株)HPへ。

東京九州フェリー(株)横須賀支店 ☎812-9110

福祉の学び ボランティア学習会

日時 8月7日(日)13時30分～15時30分

場所 総合福祉会館 定員 先着200人

内容 衆議院議員 小泉進次郎さんによる講演「SDGs 持続可能な17の目標 私たちにできること」

申込 7月1日(金)～8月5日(金)に必要項目を☎、FAX、Eメールか直接、よこすかボランティアセンター(FAX824-8110 Eメール shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp)へ。

よこすかボランティアセンター ☎821-1303

編集・発行 横須賀市経営企画部広報課
〒238-8550 横須賀市小川町11番地
☎ 046-822-9815 FAX 046-822-4711
HP <https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp>

横須賀市コールセンター ☎ 046-822-2500 FAX 046-822-2539
8時～18時(年中無休) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、営業時間を縮小しています。
市勢情報 人口382,961人(前月比+2,469人) 世帯数165,882世帯(前月比+253世帯)
(令和4年5月1日現在推計) 令和2年国勢調査結果(確定数)を基礎としています。

知っておきたい、夏への対策

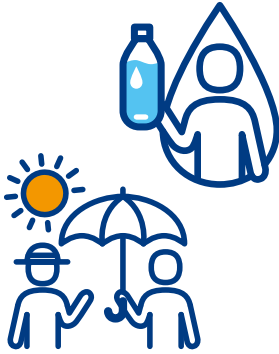
6月になり、だんだんと夏が近づいてきました。正しい知識を身に付け、暑い夏を安全に過ごしましょう。

熱中症

これから梅雨に入り、雨や曇りの日でも
気温と湿度が高いと熱中症の危険性が高まります。

熱中症を防ぐためのポイント

- ・屋外で人と十分な距離(2m以上)を確保できるときは、マスクを外す
- ・エアコンを利用するなど、部屋の温度を調整する
- ・炎天下や高温多湿下での作業はできるだけ控える
- ・襟元を緩めた涼しい服装で風通しを良くし、帽子や日傘を使用する
- ・水分を小まめに摂取し、大量に汗をかいたときはスポーツドリンクなどを補給する
- ・栄養バランスの整った食事と十分な睡眠を取る
- ・短時間でも軽い運動をする習慣をつくり、暑さに慣れる



健康増進課 ☎822-4537

HP「熱中症予防情報サイト」▶

光化学スモッグ

風が弱く日差しが強い日は、「光化学スモッグ」が発生することがあります。光化学スモッグが発生すると、目がチカチカしたり、のどが痛くなったり、頭痛がするなどの健康被害を引き起こします。

予報発令時の対応

体調の変化に気を付けて注意報の発令に注意しましょう。

注意報・警報発令時の対応

屋外での激しい運動は中止しましょう。
病弱な人や体調の悪い人は屋内で休みましょう。

環境保全課 ☎822-8328

予報・注意報は県テレホンサービス(☎050-5306-2687)と県HPで、警報は防災行政無線でお知らせします。



食中毒予防の3原則

1 つけない

食品・手・調理器具などをしっかり洗う

2 増やさない

食品は冷蔵庫で保管し、調理済みの食品は早めに食べる

3 やっつける

調理時は十分に加熱し、調理器具は定期的に消毒する

保健所生活衛生課 ☎824-2191

以下は広告スペースです。